

福島ロボットテストフィールド

平成30年度
順次開所予定

物流やインフラ点検、大規模災害などに対応する陸・海・空のロボットの一大実証拠点として、福島県浜通り地域に「ロボットテストフィールド」が誕生します。

ロボットテストフィールド

約50ha

無人航空機エリア

- 滑走路
- 緩衝ネット付飛行場
- 落下試験場
- ヘリポート

インフラ点検・災害対応エリア

- トンネル、橋梁
- 瓦礫・土砂崩落道路
- 市街地、住宅、ビル
- プラント

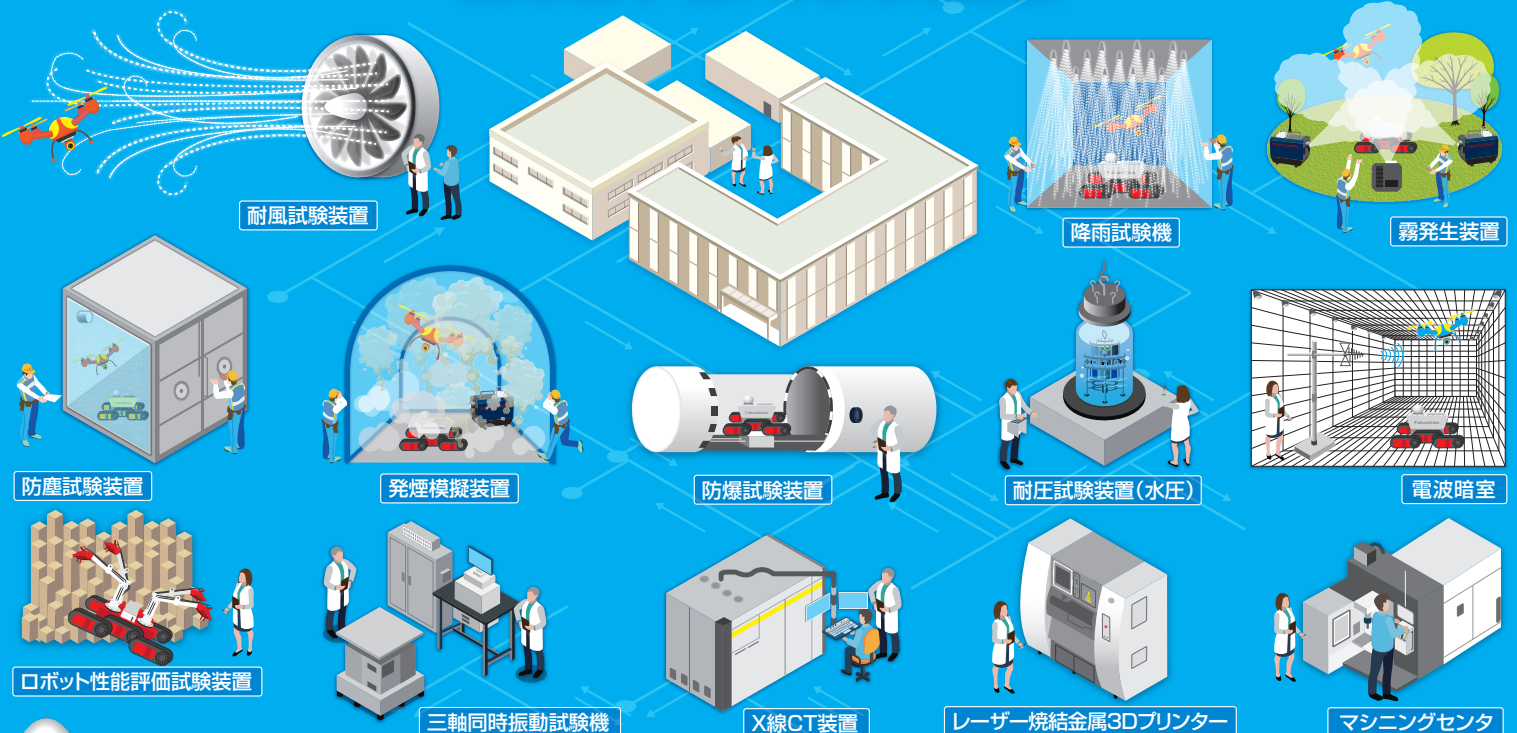
水中・水上ロボットエリア

- 水没市街地
- 屋外大型水槽
- 屋内水流付大深度水槽
- 屋内濁度調整水槽

陸・海・空のロボット一大実証拠点 in 福島県

●基礎性能試験 ●加工製造 ●模擬環境実証試験 ●操縦訓練 ●短～長期滞在 ●事業所開設

国際産学官共同利用施設



福島県 商工労働部 ロボット産業推進室

〒960-8670 福島県福島市杉妻町2-16 TEL024-521-8058 E-mail:robot@pref.fukushima.lg.jp

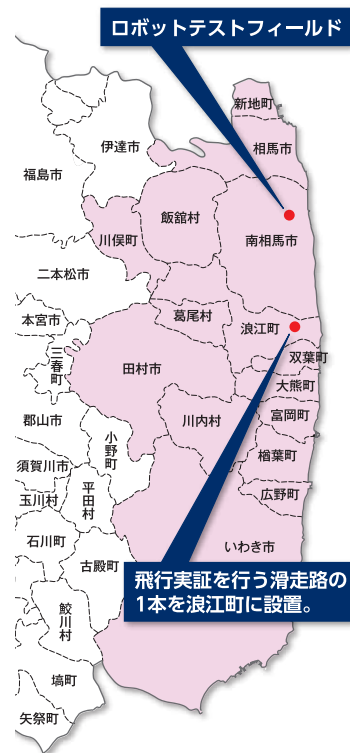
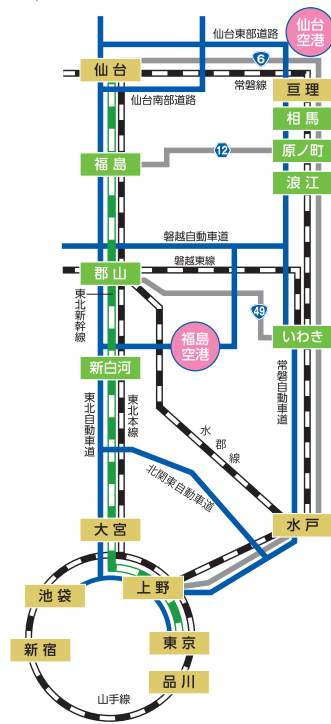
ロボットテストフィールド・国際産学官共同利用施設とは…

物流やインフラ点検、大規模災害などに対応する陸・海・空のロボットを対象として、ロボットの使用が想定される多様な環境を模擬できる大規模な実証フィールド。実証試験を支援する基本的な環境試験・計測・加工設備や、研究者を支援する長期間滞在設備を備える。

◆ロボットテストフィールドが備える主な機能

施設・設備名	主な機能
無人航空機エリア ・滑走路【L500×W20m】 ・緩衝ネット付飛行場【150×80×H20m】 ・落下試験場【L680×W200m】 ・ヘリポート【40×25m】 ・連続飛行耐久試験施設【10×10×H5m】	・緩衝ネット付飛行場や滑走路での基本飛行試験 ・落下措置、衝突回避、非常時着陸、物件投下など特殊飛行試験 ・10km以上の長距離飛行区域 ・携帯電話電波やロボット電波などの通信環境整備 ・地上～150m上空の風向風量情報提供 ・地上の第三者との調整支援
インフラ点検・災害対応エリア ・トンネル【L50×W6m】 ・橋梁【L50×W10m】 ・瓦礫・土砂崩落道路 ・市街地、住宅、ビル ・プラント【10×10×H30m】	・トンネル、橋梁、道路、市街地、住宅・ビル、プラントでの維持点検、障害物除去・啓開、捜索救助訓練 ・風雨、火災、発煙、ガス漏れ(防爆)、暗所など多様な環境を模擬 ・土砂、泥濁、岩石、コンクリ片、倒木、車両、電柱、亀裂、陥没など多様な障害を設置 ・電源、LAN回線、計測カメラ、スピーカ、照明車、クレーン車、整備室などの支援機器を設置
水中水上ロボットエリア ・水没市街地【50×25×D1m】 ・屋内水流付大深度水槽【30×12×D8m】 ・屋内濁度調整水槽【5×3×D2m】	・屋内外の大型水槽での基本運動性能試験 ・水中構造物を水没させた際の維持点検試験 ・ダム・河川を想定した水流、濁度、明度を調整可能 ・水没市街地、水没車両の捜索救助訓練
開発基盤エリア	・基本的な計測装置、耐環境試験装置、加工機 ・電波暗室、3軸同時振動試験、防爆試験など特殊計測装置 ・滞在者用の研究室、オフィス、TV会議室、宿泊施設、整備格納庫

◆交通アクセス



飛行実証を行う滑走路の1本を浪江町に設置。

常磐自動車道 南相馬IC 東京から車で約180分!!

川口JCT	東北自動車道	福島西IC	県道12号線	南相馬
	約170分		約90分	
三郷IC	常磐自動車道			南相馬
	約180分			
仙台	東北自動車道-仙台南部道路-仙台東部道路-常磐自動車道			南相馬
	約57分			
東京駅	東北新幹線	仙台駅	常磐線	原ノ町駅
	約90分		約75分	

【福島浜通りロボット実証区域】～福島でロボットの实証試験と操縦訓練が行えます～

指定エリア以外で実証を行いたい場合も相談に応じます。

物流、災害対応、インフラ点検用ロボットに関する事業を行っている企業、大学、研究機関等に対して、福島浜通りの橋梁、トンネル、ダム、河川、山野等を、福島県が斡旋して、実証試験や操縦訓練の場として提供し、ロボットの実用化を支援します。

指定エリア



実証試験事例

